

悲しみの神様

旧約聖書には人間創造の前に環境を創造されたと記録されています。その環境の下で喜んでいるアダムとエバを想像される神様でした。しかし天使長の誘惑によって神様の願わざる方向へ行ってしまうました。自分の行った行為の重大さに気付いたアダムとエバは恥ずかしく、神様の前に出ることができませんでした。そして天使長の誘惑によって願わざる方向へ行くと責任転換し、そこは悲しみのエデンの園になってしまいました。最終的にそのエデンの園から追い出すしかなかった悲しみの神様がありました。そのように失ったアダムとエバが我が元に帰ることを待ち望むのが神様なのです。これが復帰摂理なのです。救世主として送られたイエス様。二度とこのような裏切りがないように準備をされました。そしてイエス様と心情を一つにしなけりばならなかつた洗礼ヨハネでした。しかし人間的になってしまった洗礼ヨハネはイエス様を裏切ってしまったのです。その結果イエス様は十字架の道へ、それを見つめる神様の心情は如何ばかりだったのでしようか。その後は復活されたイエス様を中心とした霊的救いのみのキリスト教でしたが、もう一度救いの完成の為に再臨主が必要でした。2000年の歴史を経て真のお父様がいらっしやいました。そしてエバを迎えることがとても大切な内容でありました。1960年に御聖婚式があり、真のお母様と共に歩む道40年の父母路程が発したのです。お父様が80歳になるまでの期間です。失ったエデンの園を復帰する事、それが天一国であり基元節なのです。

私たちの信仰は真の父母についていくものです。神様についていくものです。栄光の立場で待る私たちではなく、難しい状況下で待ることが出来なければならないのです。最後まで父母様を裏切らない、そのような信仰を持たなければならないのです。心を痛めていらっしやるお母様です。決意だけではだめなのです。自分の心と言うのは分からないことが多くあります。少しの隙間であっても寂しさがあつたならばそこにサタンが入るのです。そうすると人間は変わってしまうのです。常に自分の心をチェックする必要があります。価値ある信仰、価値ある歩みをするためにも真の父母様を少しでも慰勞して差し上げることが出来る私たちになるようにならなければならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2. 【50日精誠期間について】

基元節2周年を迎えるまで50日精誠期間  
(2015年1月12日～3月2日)を取り組んでまいります。

3. 基元節2周年精誠訓読40日路程

基元節2周年を迎えるまでの40日間、神氏族的メシヤに対する真の父母様の願いを確認し、責任完遂の勝利的歩みを成すために出版された新しい御言で、訓読の精誠を捧ます。  
期間:2015年1月22日～2015年3月2日(40日間)  
条件:新刊書『祝福の絶対価値と神氏族的メシヤの責任完遂』

4. しあわせセミナー

日程:2015年2月26日(木)10:30～  
場所:浦和教会

5. 健康講演会

日程:2015年2月27日(木)10:30～  
場所:浦和教会

6. 基元節2周年記念式及び2015天地人真の父母天宙祝福式

日程:2015年3月3日(火)  
場所:清心平和ワールドセンター

天一国の歌

- スリヨハン コッポンオリ サランエ チャンミ  
ヒマン エ セソシギ マンバルハドダ  
※オデヤン ユケデヂュワ チョンヂュッカチド  
オンマンセ テピョンソソデ キリ ピンネ セ  
チャユ チョニルグク
- スongoハン ハヌルピッカル スンギョレ ベッ カフ  
ソソハゴ ピンナンチョンソソ イオカドダ  
※(繰り返し) ピョンファ チョニル グク
- スンヂョソエ キップ ミッタ チョソニョソ ハンナレ  
ヨソソエ イサンハソソウル ナタネドダ  
※(繰り返し) トソイル チョニルグク
- サケヂョル フィナルリヌソ チョニルグク キップ  
チョソヂイン チャムプモニム ソマンハドダ  
※(繰り返し) ヘソボク チョニル グク

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Urawa Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel : 048-886-8774/Fax : 048-886-8797  
E-mail: uc.urawa@gmail.com

